

春日井ロータリークラブ 2016～2017 年度 WEEKLY REPORT



クラブテーマ

～地域で期待されるロータリアンになろう～

会 長	: 伊藤 純	例 会 日	: 金曜日 12:30～13:30
副 会 長	: 社本 太郎	例 会 場	: ホテルプラザ勝川
副 会 長	: 宅間 秀順	事 務 局	: 春日井市鳥居松町 5-45
幹 事	: 成瀬 浩康	T E L	: (0568) 81-8498
会報委員長	: 加藤 宗生	F A X	: (0568) 82-0265
		E- mail	: Ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

自然の恵みを
未来の子供達へ

ロータリーの森

本日のプログラム

	司会	朽本 正樹君
・点 鐘		伊藤 純君
・ROTARY SONG		「われら日本のロータリアン」
・今月の歌		「女ひとり」
・ビジター紹介		伊藤 純君
・食事・歓談		
・委員会報告		
・会長挨拶		伊藤 純君
・W F F		
・幹事報告		成瀬 浩康君
・点 鐘		伊藤 純君

今月の歌

女ひとり
京都 大原 三千院
恋につかれた 女がひとり
結城に塩瀬の 素描のお
池の水面に ゆれていた
京都 大原 三千院
恋につかれた 女がひとり

先週の記録

会長挨拶 **会長 伊藤 純君**
今回は私の昔の頃の話の少しさせて頂こうと思います。
今から 49 年前、19 歳の頃上京しました。小金井にアパートを借りて、東京での生活をスタートさせて少し経った頃、有名な 3 億円事件が発生し、警察が何度か訪ねてきた事を記憶しています。
たまの休みに新宿に出ると、現在は都庁をはじめ高層ビル群と化している新宿南口エリアですが、昔は大きな淀橋浄水場があり、とても大都会の様相ではありませんでした。当時、安くて美味しい

2016年10月22日(土)2297回(10月第3例会)

クジラ料理の店が新宿には多くあり、好きでよく食べていた事もあります。
現在の姿からは想像しにくいと思いますが、大学時代は野球をやっておりました。神宮球場での東京 6 大学野球ではありまんが、日刊工業新聞の後援で、駒沢球場での理工系東京 6 大学野球リーグ、法政大・工学部として参加していました。
当時のキャンパスがあった東小金井は、昔は田んぼだらけでしたが、数年前立ち寄ってみると、整備されたベッタタウンといった街並みで、当たり前ですが約 50 年で街も相当変わるなあと思ったものです。お仕事や学業で昔東京で暮らしていたロータリアンも多いと思います。当時の話もしてみたいので、お声かけて頂ければ幸いです。

幹事報告

幹事 成瀬 浩康君

クラブ行事

* 10 月 22・23 日 W F F 久屋大通公園
(10 月 21 日の例会変更)

次々週予告

10 月 28 日
* 第 5 回理事役員会 11 : 30
* 祝福
* 卓話 春日井市役所市民安全課 小川翔子氏
* 第 3 回クラブ協議会 13 : 30

◎例会変更のお知らせ

瀬 戸 北 R C	10月25日(火)10月23日(日) W F F の為
瀬 戸 R C	11月2日(水) 11月6日(日) 地区大会の為 ウェスティンナゴヤキャッスル

米山月間

例 会 予 定	1 0 月 2 8 日 (金)	1 1 月 6 日 (日)	1 1 月 1 2 日 (土)	1 1 月 1 8 日 (金)
	理事会 11 : 30 クラブ協議会 13 : 30	1 1 月 4 日変更	11 月 11 日変更	祝福
	卓話春日井市役所市民安全課	地区大会	家族会	卓話奨学基金平和フェローシップ
	小川 翔子氏 祝福	ナゴヤウェスティンホテル	リトルマーメイド	副委員長加納昭臣君

ホームページ : <http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

名古屋空港 RC	10月31日(月) 11月6日(日) 地区大会の為 ウェスティンナゴヤキャッスル
尾張旭 RC	11月11日(金) 11月6日(日) 地区大会の為 ウェスティンナゴヤキャッスル
名古屋清須 RC	11月1日(火) 11月6日(日) 地区大会の為 ウェスティンナゴヤキャッスル
名古屋大須 RC	11月10日(木) 11月6日(日) 地区大会の為 ウェスティンナゴヤキャッスル

◎例会休会のお知らせ

○岡崎RC 10月25日(火)は休会

◎ビジター紹介 会長 伊藤 純君

○岡崎RC 服部 良男君
○〃 岩月 昭佳君
○〃 加藤 博巳君
○小牧RC 橋本 晃暢君

出席報告 委員長 古屋 義夫君

会員 61名	欠席 25名	出席率 59. %
先々週の修正出席	欠席 1名	出席率 98. 4%

ニコボックス報告 委員長 速水 敬志君

○春日井市姉妹都市市民の会として服部ガバナーをお迎えした席で姉妹都市ケローナからのミスケローナ親善大使ミッシェルマズールさんと随行者のベティークリーランドさんを紹介させていただきます。 松尾 隆徳君

○ガバナーをお迎えする喜びで

足立 治夫君	青山 博徳君	伊藤 純君
梅村 守君	小柳出和文君	太田 弘道君
岡嶋 良樹君	大橋 省吾君	小川 茂徳君
小野寺 誠君	大原 泰昭君	加藤久仁明君
加藤 茂君	風岡 保広君	加藤 宗生君
貴田 永克君	川瀬 治通君	近藤 秀樹君
近藤 太門君	志水ひろみ君	清水 勲君
芝田 貴之君	社本 太郎君	下田 育雄君
朽本 正樹君	宅間 秀順君	成瀬 浩康君
長谷川英輝君	速水 敬志君	古屋 義夫君
屋嘉比良夫君	山田 治君	藪下 尚武君
和田 了司君		

○時間の制約で頂いた内容を読み上げ出来ず申し訳ございませんでした。

ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

歓迎挨拶

名古屋空港RC 会長 武田 英昭君

名古屋空港RCの会長を務めます武田でございます。

本日は、ロータリーの年間行事の中で国際ロータリーの役員と我々が、公式に接触をする年の一

度の重要な行事である「ガバナー公式訪問」でございます。

服部ガバナー、岩月地区幹事、加藤事務局長におかれましては、ご多忙の中、我々ファミリークラブにご来訪頂き、先ず以て、3クラブを代表いたしまして感謝を申し上げる次第でございます。

本日、服部ガバナーから、2016-17年度ジョン F. ジャーム RI 会長のテーマ「人類に奉仕するロータリー」の解説とその実施について激励を含めたスピーチを拝聴できることと存じますが、服部ガバナーは、「会費を払い、ロータリーの友を購読し、例会に出席さえすれば、それは、真のロータリアンでしょうか・？」と我々に問い掛け、そして「Be The Rotarian, Find A Rotarian ～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～」と本年度、地区方針を掲げられております。

1905年、わずか4人で始まったロータリー運動が、現在、世界で200以上の国に約35,000のクラブ、会員数1,216,000名余りの、同じ目的を持って行動しているロータリアンを世界に有するまでになっております。これは、良識ある世界の人々に「ロータリーの哲学と運動」が、高く評価された結果であると考えられます。我々は、今、111年にわたり先輩ロータリアンの築かれた大いなる遺産を更に発展させる責務があると考えます。

本年度、地区のビジョン「10年後20年後も地区の輝きが持続可能なこと」と掲げられております。それを具現化するには、我々、各クラブが10年後20年後、いや、未来永劫に活力があり、輝き続けるクラブであり続ける必要があると考えます。其の為には、同時に一人でも多くの仲間に「ロータリー活動の必要性、また、ロータリーの理想を共有し、世界の人を笑顔にする奉仕活動を共にするよう」働きかけることが必要不可欠であると考えます。

最後になりますが、本日、服部ガバナーよりRIの目指すロータリー像、地区方針等について具体的にご示唆を頂く事に感謝致しまして歓迎挨拶と致します。

卓話 2760地区ガバナー 服部 良男君

皆様、こんにちは。ただ今ご紹介いただきました本年度ガバナーの服部良男でございます。所属は岡崎RCでございます。本日は3クラブ合同例会の開催ということで、ありがとうございます。

本日はガバナーとして、RI会長ジョン・F・ジャーム氏の戦略についてと、地区の方針についてお話をさせていただきます。今年のRI会長はアメリカ人でロータリー暦が40年で特に財団関係への造詣が深い方です。

今年の1月に世界から535名のガバナーが集まり、今年のテーマについてRI会長よりお話を

していただきました。その中で、今年はロータリー財団が100周年を迎えるということで、是非皆さんでこれをお祝いしましょうというお話がありました。ガバナーに対してそれぞれ地区に戻ったら、地区のロータリークラブの財団との歴史を振り返り、それをお祝いする催しを開催して欲しいとのお願いがございました。また、来年の6月10日よりアトランタで開催される国際大会には是非大勢の方にお越しくださいとのお話もありました。

100年前にアトランタで国際大会がありました。今年は会長がアメリカ人ということもあり大変盛り上がっています。更に今年は2760地区から理事を輩出しておりますので皆様のご参加をお願いします。

2016-17年度のRIテーマは、『ROTARY SERVING HUMANITY』訳は、人類に奉仕するロータリーです。これはRIとしてのテーマであります。では、ロータリークラブとして、またロータリアンとしてSERVEではなく、SERVINGと現在進行形にした部分がジョン・F・ジャーム氏の大きな思い入れであります。すなわち、奉仕し続ける団体・個人であって欲しいとの意味であると私は理解しております。人類に奉仕するロータリー（ロータリーは人びとに奉仕し続ける）とは、ロータリアンは、困っている人がいたら、背を向けず、自分のことをする、それが奉仕、その結果、人が笑顔になること、仲間のロータリアンとその奉仕の輪を広げることそれがロータリー。この言葉がRI会長からのメッセージであります。

さて、少し国際ロータリーについて説明させていただきます。会員数は120数万人でほぼ横ばいですが、残念ながら先進国の会員数が約3割減っております。台湾・韓国・インド・スリランカでの会員数増加のおかげでRIの会員数が維持できております。当地区でも6000名を超えていた時期もありましたがここ15年で3割弱減り、現在は4754名であります。ロータリーは今成熟期に入っております。これまで100年間活動してきように、次の100年もミッションをもって世界平和のためにどうすべきかがテーマであります。そのためにどうすればよいか。企業と同様に、ロータリーとしての強み・価値を再認識し、共有することが大切であると思います。

ステップ1、強味、価値＝ブランドの認識

ステップ2、ブランドの共有

ステップ3、ブランドを使った、商品、サービスの開発

ステップ4、マーケティング

上記がブランドマーケティングのステップです。これにRIとして行っていることを紹介します。

ロータリーのブランド（中核的価値）

・Fellowship（親睦）

－Fellow とは、同じ目的を持った仲間のこと

－Ship とは、その関係を維持すること

・Integrity（高潔性、倫理性）

－ロータリーのDNAである。

－4つのテスト

1、真実かどうか

2、みんなに公平か

3、好意と友情を深めるか

4、みんなのためになるかどうか。

・Diversity（多様性）

・世界200カ国を超える国、性別、職業、宗教

・ポールハリスがロータリー創設時の「多様性と寛容」

・Leadership（リーダーシップ）

－ロータリーでのリーダーはビジョンを実現できること

－Ship とは、リーダーであり続けること

・Service（奉仕）

・ロータリアン、ロータリーが人々に与えられる唯一の言動や行動、困っている人がいたら一緒に考え、できることをする。そしてその人を笑顔にすること＝Serving

親睦・高潔性・多様性・リーダーシップの4つの特徴をもって奉仕活動を行うことがロータリーのブランドマーケティングであります。

SERVING（奉仕活動）とは

・奉仕活動とは、定義するものではなく、笑顔でない人を笑顔にする言動、行動

・人を笑顔にするには、ロータリアンは、

－高潔性を持ち

－多様性を受け入れられる寛容性を持ち

－問題を分析し、企画しアクションを起こす

・そのためには、我々が笑顔でなくてはいけないそれがFellowship 親睦。

と私は理解しております。次にロータリアン個々のお話として。

SERVING とは

人が人に価値を与える言動・行動受けた人がその言動に感謝して笑顔になること。

SERVING を維持可能にするためには

資金が必要

ビジネス：価値を提供した相手から対価をいただく

公共事業：住民の税金で

公益事業（学校・病院）：対価と補助金

Rotary：入会金・経費と寄付による資金

（ロータリー財団）

上記が皆さま個々に行動して欲しい RI 会長の願いであります。

次に地区の方針をご説明します。

地区方針

Be The Rotarian Find A Rotarian

～真のロータリアンになろう、
ロータリーを見よう～

ロータリーのブランドを再認識し、磨きましょ
う

一人道的奉仕活動に参加し。人を笑顔にしましょ
う

仲間と一緒に奉仕活動をし、ロータリーのブラ
ンドを地域の人に伝え、新しいロータリアン、
仲間を見つけましょう。

地区のビジョン

～10年後20年後も地区の輝きが持続可能
であること～

新しいロータリアンや若いロータリアンを勧
誘し退会を防ぐには、過去と現在だけでなく、将
来を見据えてビジョンやあるべき姿を明確にし、
ロータリアンでない地域の人のびとにわかる表現や
言葉でブランドや奉仕活動を伝えていくことであ
る。

私の会社は創業130年です。過去や現在の良
いことだけを伝えても会社に魅力を感じ入社しま
せん

未来の話（ビジョン）を明確にしてこそ魅力ある
会社となり新入社員を獲得することができます。
ロータリー・IRも今これをやろうとしています。
これがステップ1であります。

次にステップ2として、マイロータリーの活用
があります。

マイロータリーとは

ロータリアンが世界中のロータリーが行って
いる人道的奉仕やブランドを共有する

ロータリーや財団が100年以上人を笑顔にし
てきたコトを学ぶ

自分の行っている人道的奉仕活動を積極的に投
稿し、他のロータリアンに知ってもらう

目標

クラブのマイロータリー登録率 50%

入会3年未満の登録率 100%

・春日井 RC

MR16名 会員数56名 28.6%

・名古屋空港 RC

MR5名 会員数53名 9.3%

・名古屋城北 RC

MR7名 会員数25名 28.0%

MY Rotarian (マイ ロータリアン)

1、各クラブの My Rotary の登録、利用を促進す
る担当・責任者

2、My Rotary の情報やニュースを各クラブへ紹
紹

介する担当・責任者地区の HP や Facebook、
Twitter などのソーシャルメディアをクラブ

会員に知らせる担当・責任者

3、ソーシャルメディアを利用して、ロータリー
のブランドや人道的奉仕活動を地域の人と
に伝える担当・責任者 公共イメージを向上
させる

以上が地区のテーマであり、RI 会長のテーマに
沿った目標であります。

RI は今、人道的奉仕活動の6つの重点分野と月
間を定めております。

・平和と紛争予防/紛争解決 (2月)

・疾病予防と治療 (12月)

・水と衛生 (3月)

・母子の健康 (4月)

・基本的教育と識字率向上 (9月)

・経済と地域社会の発展 (10月)

どうしてこの6つかというと、もっとも笑顔が無
い状況であるからです。

戦略計画(第2760地区) 2016-17

公共イメージと認知度の向上

↑↓

クラブのサポートと奉仕活動強化

↑↓

人道的奉仕の重点化と増加

私のクラブもそうですが、昔から続けている事
業に対し、若いメンバーの参加率が減っている現
状があります。今後は柔軟性をもって、奉仕活動
のあり方を考えていかなければならないと感じて
おります。

クラブの活性化

・人道的奉仕活動の尺度(質と量)

奉仕に参加するボランティアの人数×奉仕時間

+寄付金・寄附物品

最近では会員数の少ないクラブが多くなり、クラブ
単位での活動に制限が発生します。それを解決す
るために、他の専門団体とロータリーのブランド
を融合させ奉仕活動の輪を広げていくことも奉仕
活動の尺度を広げていくことになると思います。

最後に私の仕事は、名古屋空港 RC・名古屋城北
RC・春日井 RC の3クラブの皆さんが、笑顔で本年
度の奉仕活動を行えることをサポートすることです。

本日は誠にありがとうございました。

お礼の挨拶

名古屋城北 RC

会長

長谷川 幸正君

服部ガバナー、岩月地区幹事、加藤事務長には、
会長、幹事との懇談会に引き続き春日井 RC、名
古屋空港 RC、名古屋城北 RC 合同例会に、ガバ
ナー公式訪問を頂きありがとうございます。

今年度 RI のジョン F. ジャーム氏の会長テーマは、
ROTARY SERVING HUMANITY(人類に奉仕す
るロータリー)です。その内容について、ガバナー

一から事例を挙げながら奉仕について掘り下げてお話し頂きました。名古屋城北 RC としても、奉仕活動について今一度考えてみたいと思います。来年 6 月まで、9 ヶ月間、服部ガバナーの任期があります。その間、激務ですので健康には注意いただき、その職務をまっとうされますことを祈念いたしましてお礼の言葉と代えさせていただきます。最後になりましたが、春日井 RC、名古屋空港 RC、名古屋城北 RC 合同例会をセッティングして頂いたホストクラブの春日井 RC の伊藤会長、成瀬幹事をはじめとする皆様に、素晴らしい会を準備していただきましたことを感謝いたします。

3RC合同例会 風景



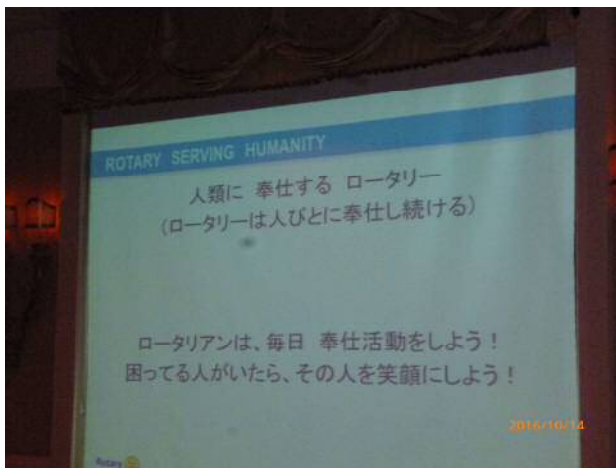
ミスケローナ青年大使挨拶 ミッシェル・マズールさん



卓話 服部良男ガバナー



歓迎挨拶 名古屋空港RC 武田英昭君



会長挨拶 春日井RC 伊藤 純君



お礼の言葉 名古屋城北RC 長谷川 幸正君

